

《資本政策の基本的な方針》

当社は、中長期的な株主価値の向上のために、持続的な成長が必要と考えております。成長に向けた投資とリスクの許容を可能とする健全な財務基盤を備えるために、株主資本の適切な水準を維持することを基本的な方針としております。

自己資本当期純利益率 (ROE) を重要な経営指標と捉え、この目標値を公表し、株主資本の有効活用を目指すとともに、財務の健全性等を総合的に勘案しながら、株主への利益還元に努めて参ります。

株主還元は、当社を取り巻く事業環境の見通し、業績見込み、当社の財務体質等を総合的に勘案した、配当金の支払いにより行う方針です。また、累進配当および連結配当性向が中長期的に 35% を上回るよう努めることを基本方針としております。また配当の回数は、中間配当と期末配当の年 2 回行うことを基本方針としております。

※累進配当：長期的に減配せず、増配か配当維持をすること。